

令和5年度入試（令和4年度実施）徳島大学入学者選抜における予告について
【追加・変更事項（予定）】

現時点で決定している、標題の追加・変更事項（予定）についてお知らせします。

生物資源産業学部

① 学校推薦型選抜 I（大学入学共通テストを課さない）

【変更内容】 地方創生型（地域産業振興枠）の新規導入

学科	変更後	変更前
生物資源産業学部	<p>【募集人員】 2人程度</p> <p>【推薦の要件】 次の要件をすべて満たしている者で、高等学校の長が責任を持って推薦でき、合格した場合は入学を確約できる者としてします。</p> <p>(1) 高等学校を 2023 年 3 月卒業見込みの者で、学業成績が優秀であり、自ら住む地域の農林水畜産業や生物資源産業に愛着をもち、将来において地域産業振興のリーダーとして実現性のある新しい価値を創造し、地方創生に意欲を持つ者</p> <p>(2) 大学又は大学院卒業後に、徳島県内高校卒業者は徳島県内、徳島県外高校卒業者は出身都道府県内もしくは徳島県内におけるバイオ産業、食品産業、1次産業、6次産業のいずれかの担い手として強く志望する者</p> <p>(3) 調査書全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者であり、公益財団法人英語検定協会実用英語技能検定（CSE2.0）が 1,700 点以上の者又は「英語」の学習成績の状況が 4.3 以上の者</p> <p>(4) 高等学校で「化学」又は「理数化学」のいずれかを履修した（見込みを含む）者</p> <p>【推薦人員】 各高等学校から推薦できる人員は、1校当たり1人です。</p> <p>【選抜方法等】 下記1～3の選抜結果を総合して判定します。 ただし、入学志願者数等の状況によっては、「1書類審査」の内容により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ、第2次選考として、小論文、個人面接を行います（総得点：650点満点）。</p> <p>1 書類審査（150点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査書 ・活動報告書（「意欲的に取り組んだ活動」「資格・検定等」） ・学びの設計書 ・推薦書 <p>2 小論文（300点）</p> <p>3 個人面接（プレゼンテーション、口頭試問が中心）（200点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ※プレゼンテーションは「学びの設計書」に関する内容（日本語で5分）[※] ※口頭試問は「化学・化学基礎」 <p>【備考】 ※本枠はいわゆる「地域枠」ではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学科全体で選抜（コース確定は2年次） ・実用英語技能検定（通称：英検）の成績は、出願時まで取得したもの（受験日が出願時点より遡り2年6ヶ月以内であること）に限り、「従来型」「新方式」のいずれの成績でも構いません。活動報告書「資格・検定等」を利用の上、必要書類を提出してください。 ・小論文もしくは口頭試問の得点が一定水準以下の場合は、合計点のいかんに関わらず不合格とします。 <p>注) 個人面接の「プレゼンテーション」は、「学びの設計書」をもとに説明用資料（A4・1枚～2枚程度：様式任意）を作成し、試験当日に持参することを認めます（作成は任意）。説明用資料は、タイトル、受験番号、氏名を必ず記入（様式は任意）の上、各自で5枚を印刷・持参し、集合時間時に提出してください（返却は一切いたしません）。アドミッション・ポリシー、入学者選抜の基本方針を踏まえ、提出した「学びの設計書」との整合性が取れるようコンパクトに作成してください。なお、プロジェクターの利用は想定していませんが、ホワイトボードを用意しますので利用する場合は面接時に申告してください。</p>	当該入試実施なし

② 学校推薦型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

【変更内容】 地方創生型 (専門高校・総合学科枠) の募集人員並びに配点等の変更

学科	変更後	変更前
生物資源産業学科	[本選抜の呼称] 地方創生型 (専門高校・総合学科枠) [募集人員] 6人 (一般枠 : 2人・地域枠 : 4人) [選抜方法等] 1 書類審査 (150点) 2 小論文 (300点) 3 個人面接 (200点) (口頭試問 (「化学・化学基礎」) 含む)	[本選抜の呼称] 地方創生型 [募集人員] 8人 (一般枠 : 4人・地域枠 : 4人) [選抜方法等] 1 書類審査 (300点) 2 小論文 (300点) 3 個人面接 (400点) (口頭試問 (「化学基礎」等) 含む)